

## 2022年度経済経営学部「実務経験のある教員等による授業科目」

科目名	担当教員名	配当学年	開講期	必修選択	講義演習実習	単位数	実務経験のある教員による授業科目
生命科学	大工谷 新一	3	2022年度前期	選択	講義	2	理学療法士として種々の障害のある幅広い年齢層の患者へのリハビリテーション、および生涯スポーツ、競技スポーツにおける外傷予防、コンディショニングへの対応の実務経験のある教員が、その経験を活かし、人間としての基本的な構造や機能、およびその異常と障害、ならびに再社会化としての社会復帰について講義する。
性教育	竹俣 由美子	2	2022年度前期	選択	講義	2	小中学校、特別支援学校で養護教諭として働き、特別活動や、体育の保健領域での性の学習にかかわってきた。保健指導の中での性(いのち)の学習は、10数年継続して取り組み、教育方法などを研究している。そこから、発達段階に即した健康教育を受けることは、人としての権利であり、その重要な一部が性教育であると考えている。主体的な学びになるように、アクティブラーニングを多く取り入れたいと考えているが、社会の情勢により対応を変化させる。大学院博士課程での研究テーマは、性教育の在り方である。
救急処置	水野 哲志	3	2022年度後期	選択	講義	2	救命救急医として勤務歴のある教員がその経験を生かし、救急処置に必要な知識・手技を解説する。
統計学 I	田尻 慎太郎	2	2022年度前期	選択	講義	2	シンクタンクで各種案件のデータ分析や、システム構築に携わった実務経験から、業務進行に必要なとなるデータ解析スキルを教授する。
インターンシップ	五味 一成 竹川 充	3	2022年度前期～後期	選択	講義	2	本科目は、総合電機メーカー・自動車部品メーカーなどに長年在籍してきた教員が、企業人として自律していくことの重要性を鑑みつつ、その知見や経験を織り交ぜながらサポートしていく。また、株式会社マイナビ・リクナビ等による出前講座も実施する。
マクロ経済学	志田 義寧	2	2022年度後期	選択	講義	2	講師は報道機関の記者として20年超にわたり経済分野取材してきた。理論だけでなく、常に実践を意識した授業をしていく。
ビジネスエコノミクス	武村 和正	3	2022年度前期	選択	講義	2	担当教員は企業にて、25年間の実務経験を持つ。その経験を活かしながら、授業がより実践的な内容となるよう工夫する。
金融論	武村 和正	3	2022年度前期	選択	講義	2	教員は金融機関やシンクタンクにおいて25年間、コーポレート、パーソナル、ソブリン、プロジェクト、M&Aといった各種ファイナンス関連業務に従事してきた。一方で、米国でMBA(専攻はファイナンス)を取得しているうえ、日本証券アナリスト協会の認定アナリストであり、CFP(ファイナンシャルプランナーの国際統一資格)にも合格している。理論に裏付けられた実務経験を活かし、基礎レベルだが実践的な「金融論」を展開する。
国際経済学	温井 鋼哲	3	2022年度後期	選択	講義	2	日本の国策シンクタンクでの政策研究を行った経験があり、物流会社で貿易関連仕事の経験を有する。
経済政策	志田 義寧	3	2022年度後期	選択	講義	2	講師は報道機関の記者として20年超にわたり経済分野取材してきた。理論だけでなく、常に実践を意識した授業をしていく。
経営学入門	森田 聡 竹川 充	1	2022年度前期	必修	講義	2	長年、企業に勤めてきた経験を、時に織り交ぜながら講義を行う。経営支援の専門家として、長年にわたり中小企業やベンチャー企業の支援にあたってきた知識・経験を共有しながら講義を行う。
経営組織論	五味 一成	2	2022年度前期	選択	講義	2	総合電機メーカー・自動車部品メーカーなどに長年従事し、さまざまな組織・力学に接してきた経験を、時に講義に折り込みながら実施する。
経営戦略論	五味 一成	2	2022年度後期	選択	講義	2	総合電機メーカー、世界的自動車部品メーカー等において企画、営業、マーケティングなどを経験してきた教員による講義であり、時に自らの体験を交えながら講義を進める。
ベンチャー企業論	竹川 充	2	2022年度後期	選択	講義	2	経営支援の専門家として、長年にわたり中小企業やベンチャー企業の支援にあたってきた知識・経験を共有しながら講義を行う。
管理会計論	丸山 洋三	3	2022年度前期	選択	講義	2	銀行において貸出し業務を経験してきた教員による講義であり、さまざまな営利企業や非営利組織における管理会計の活用について、自らの体験も交えながら講義を進めます。
コーポレートファイナンス	武村 和正	3	2022年度後期	選択	講義	2	本授業の内容は、金融機関でアナリストなどを務めた教員が、事業会社や金融機関における研修にて概ね6時間の枠で教えた、コーポレートファイナンスの基本事項である。学生の身分として十分な時間を与えられている間に、ファイナンスの基礎力をしっかりと身につけること。
財務会計論	丸山 洋三	2	2022年度後期	選択	講義	2	銀行において貸出し業務(与信判断)を経験してきた教員による講義であり、財務内容の慎重なチェックの必要性について自らの体験を交えながら講義を進める。
javaプログラミング応用	飯田 敏秋	2	2022年度後期	選択	講義	2	Javaによるwebアプリケーション開発の経験から、Webアプリ開発に必要な項目を加味して講義・実習する
データベース I	飯田 敏秋	3	2022年度前期	選択	講義	2	各システム開発時に実践したデータベースの使用法を教科書に加味して授業を行う
データベース II	飯田 敏秋	3	2022年度後期	選択	講義	2	実務で行ったシステム開発で実際に実践したデータベースの管理方法を加味して講習及び実習を行う。
スポーツ栄養学	中崎 衣美	2	2022年度後期	選択	講義	2	管理栄養士(国家資格)、公認スポーツ栄養士(特定分野管理栄養士)としてアスリート支援をしている経験を活かし、実際のスポーツ現場で活用できる実践的な講義をする。
スポーツ社会学	大工谷 新一	3	2022年度前期	選択	講義	2	病院併設の健康増進施設(医療法第42条施設)のセンター長として経営管理や集客、中高年を中心としたスポーツ実施者への対応に従事した経験、および企業スポーツやトップスポーツチームにおけるトレーナーやコンディショニングコーチとして、スポーツ選手の身体的・精神的ケア、外傷・障害からの復帰やその予防に従事した経験のある教員が、その経験を活かし、スポーツそのものの問題、スポーツをする人、応援する人、環境や制度に関する諸問題と対応例を広く講義する。
スポーツマネジメント	越田 剛史	3	2022年度後期	選択	講義	2	プロサッカー選手及びサッカークラブマネジメントスタッフとして勤務経験のある教員が、選手とスタッフの両面から、現在のスポーツマネジメントについて解説する。
コーチング学	越田 剛史	3	2022年度前期	選択	講義	2	プロサッカー選手及び日本サッカー協会公認S級ライセンスを保有する教員が、選手とコーチ・監督の両面から、現在のスポーツにおけるコーチングの在り方について解説する。
学校保健	丁子 智恵子	3	2022年度後期	選択	講義	2	小学校から高等学校の養護教諭として23年、養護教諭養成学校の教員として5年、また小学校の校長として6年、教育行政機関で4年の実務経験を持つ。
地域マネジメント入門	中川 衛	2	2022年度前期	選択	講義	2	担当教員は、かつて地方自治体職員として企画調整、政策立案、まちづくり支援などの業務を長く担当してきた。現実の課題解決のために理論をどのように生かすことができるのかを意識した授業をおこなう。
地域マネジメント総論	中川 衛	2	2022年度後期	選択	講義	2	担当教員は、かつて地方自治体職員として企画調整、政策立案、まちづくり支援などの業務を長く担当してきた。現実の課題解決のために理論をどのように生かすことができるのかを意識した授業をおこなう。
地域マネジメント各論 I	中川 衛	3	2022年度前期	選択	講義	2	担当教員は、かつて地方自治体職員として企画調整、政策立案、まちづくり支援などの業務を長く担当してきた。現実の課題解決のために理論をどのように生かすことができるのかを意識した授業をおこなう。
地域マネジメント各論 II	中川 衛	3	2022年度後期	選択	講義	2	担当教員は、かつて地方自治体職員として企画調整、政策立案、まちづくり支援などの業務を長く担当してきた。現実の課題解決のために理論をどのように生かすことができるのかを意識した授業をおこなう。
スポーツ実習 I	西川 周吾	1	2022年度前期	選択	実習	1	プロサッカー経験を活かした知識を有し、基礎的なスキルを習得できる実技指導を行う。最上位のサッカー指導者ライセンスを有し、基礎的な知識を習得できる演習を行う。
スポーツ実習 II	門岡 晋	1	2022年度後期	選択	実習	1	JBA公認コーチ・審判ライセンスを有しており、指導・実践経験のある教員がその経験を活かしバスケットボールの練習法やコーチングについて指導する。

## 2022年度経済経営学部「実務経験のある教員等による授業科目」

科目名	担当教員名	配当学年	開講期	必修選択	講義演習実習	単位数	実務経験のある教員による授業科目
地域マネジメント実習Ⅱ	中川 衛	2	2022年度前期	選択	実習	1	担当教員は、かつて地方自治体職員として企画調整、政策立案、まちづくり支援などの業務を長く担当してきた。現実の課題解決のために理論をどのように生かすことができるのかを意識した授業をおこなう。
マネジメント実践講座Ⅶ (FP技能検定対策)	武村 和正	3	2022年度後期	選択	講義	2	教員は金融機関等において25年間、コーポレート、パーソナル、ソブリン、プロジェクト、M&Aといった各種ファイナンスやコンサルティング業務に従事してきた。・その中で、CFP(FPの国際統一資格)や証券アナリストといった資格を取得し、実務へ応用してきた。・CFP資格取得とその実務経験を還元することで、単純な「資格試験対策講座」とならない授業を展開する。
マネジメント実践講座Ⅷ (貿易理解と実践)	温井 鋼哲	4	2022年度前期	選択	講義	2	日本の国策シンクタンクでの政策研究を行った経験があり、物流会社で貿易関連仕事の経験を有する。
教職論	板倉 栄一郎	1	2022年度後期	選択	講義	2	高等学校で約20年間、生徒を指導した経験をもつ教員による指導を行う。実際の教育現場で起こった様々な事例を参考に、学生自身のグループ・ディスカッションを通して、現在の教職の課題及び解決策についてまとめる。具体的には、例えば、児童生徒を見守る保護者への説明責任、チーム学校として教職員の連携が大切であるが実際には仕事の偏りがある点、地域連携は大切だが地域との関わる時間は勤務時間外が多くなる点など、文章化されていない点にまで考えを深めることの大切さを実務家教員の立場から指導する。
特別支援教育	河野 俊寛	2	2022年度後期	選択	講義	1	中学校・特別支援学校(知的障害・肢体不自由)の教員(担任・自立活動専任・教育相談専任)の実務経験を活かし、幼児児童生徒の事例を具体的に紹介しながら、特別支援教育について学生が具体的なイメージを持てるような授業を行う。
教育課程論	板倉 栄一郎	2	2022年度後期	選択	講義	2	担当教員は高等学校に勤務した経験があり、教育現場での多くの経験を参考に授業を展開する。
道徳教育論	板倉 栄一郎	3	2022年度前期	選択	講義	2	高等学校で約20年間、生徒に対して道徳を指導してきた経験から、学習指導要領では学べない実際の指導上の課題や留意点を踏まえた道徳教育の理論と指導法について講義する。また、実際に模擬授業を行い、自分自身が体験的に指導方法を学ぶことで理解を深める。
特別活動と総合的な学習の時間	板倉 栄一郎	3	2022年度後期	選択	講義	2	担当教員は高等学校に勤務した経験があり、教育現場での多くの経験を参考に授業を展開する。
生徒・進路指導論	板倉 栄一郎	3	2022年度前期	選択	講義	2	担当教員は高等学校に勤務した経験があり、教育現場での多くの経験を参考に授業を展開する。
教育相談	原田 克巳	3	2022年度後期	選択	講義	2	臨床心理士/公認心理師であり、公立小学校でのスクールカウンセリング、及び大学附属中学校・高等学校での教育相談に従事している教員が、教育相談に係る事案とその対応方法について講義する。
教育実習事前事後指導	板倉 栄一郎	4	2022年度前期～後期	選択	講義	1	担当教員は高等学校に勤務した経験があり、教育現場での多くの経験を参考に授業を展開する。
公民科教育法Ⅰ	板倉 栄一郎	3	2022年度前期	選択	講義	2	高等学校で約20年間、生徒に対して地理・歴史・公民科を指導してきた経験から、学習指導要領では学ぶことのできない実際の指導上の課題や留意点を踏まえた上で、「公民科」授業の理論と指導法についての授業を展開する。
公民科教育法Ⅱ	板倉 栄一郎	3	2022年度後期	選択	講義	2	高等学校で約20年間、生徒に対して地理・歴史・公民科を指導してきた経験から、学習指導要領では学ぶことのできない実際の指導上の課題や留意点を踏まえた上で、「社会的な見方・考え方」の育成を中心に「公民科」授業の理論と指導法についての授業を展開する。
サッカー実践演習	越田 剛史 西川 周吾	2	2022年度前期	選択	講義	2	プロサッカー選手及び日本サッカー協会公認S級ライセンスを保有する教員が、選手とコーチ・監督の両面から、育成年代のサッカーコーチングの在り方、問題点、留意点について指導・解説する。
サッカー実践実習	越田 剛史 西川 周吾	2	2022年度後期	選択	講義	1	プロサッカー選手及び日本サッカー協会公認S級ライセンスを保有する教員が、選手とコーチ・監督の両面から、育成年代のサッカーコーチングの在り方、問題点、留意点について指導・解説する。
情報処理論Ⅰ	西口 正人 古賀 大介	3	2022年度前期	選択	講義	4	プログラマー、システムエンジニアとして勤務経験のある教員が、その経験を活かし、情報処理試験における基本的な知識と手法、現場での活用の仕方について講義する。
情報処理論Ⅱ	西口 正人 古賀 大介	3	2022年度後期	選択	講義	4	プログラマー、システムエンジニアとして勤務経験のある教員が、その経験を活かし、情報処理試験における基本的な知識と手法、現場での活用の仕方について講義する。
情報処理論Ⅲ	西口 正人 古賀 大介	3	2022年度後期	選択	講義	4	プログラマー、システムエンジニアとして勤務経験のある教員が、その経験を活かし、情報処理試験における基本的な知識と手法、現場での活用の仕方について講義する。
合計						98	